

2023 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」		
題名・副題	植物ジュニアレンジャー活動(4) 人と自然のつながり		
月日・時間	2023年9月2日(土) 10:00~13:30		
開催場所	県立観音崎公園		
部会・講師名	生物部会 吉岡嗣二郎	参加数	9名+家族
		講師数	4名

写真・画像



パークセンターで授業内容を説明



イスノキの葉に大きな「虫こぶ」



森の中で木のメダマッチをやりました



楽しかった調査の成果を発表しました

成果解説

今回の教室では、県立観音崎公園において「人と自然のつながり」をテーマに、海岸の地形・植物に着目して調査や観察を行い、その結果を教室で、子どもたちがプレゼンテーション「発表・伝える」実技を体験しました。観音崎公園は、海と山が接する自然豊かな場所です。このような場所を「エコトーン」と言います。この「エコトーン」で、自然(植物)と人のつながりの調査・観察を行いました。

海岸に近いところでの観察は、「ツルナ」が食料になること、「ツルボ」や「ボタンボウフウ」が薬草となること、「ウバメガシ」が備長炭となることが講師の説明で理解しました。「イスノキ」には大きな「虫こぶ」があり、子どもたちが笛にして遊んだとことも知りました。「ハマカンゾウ」は薬になりそうですが、これは利用できないと分かりました。海岸から離れたところでは、「クヌギ」、「コナラ」、「スダジイ」を観察し、クヌギ以外は食べられることも知りました。このように、人と自然がつながり合っていることを理解しました。

午後は、樹木に目玉をつける「メダマッチ」を楽しみ、最後に、教室で調査や観察の成果を発表して環境体験教室を終了しました。